

第2問

A

- (2) 一次産業への依存度が高く、子供を労働力化する必要がある。(2点/2点満点)
- (4) トルコなどの周辺諸国からの積極的移民受け入れ政策。(1点/1点満点)
- (5) アメリカでは民間保育サービスが充実する一方、フィリピンでは階層分化が進み、裕福な女性が家事使用人を雇っている。(3点/3点満点)

B

- (1) 結婚・出産を機に離職し、育児が一段落してから復職する日本に比べ、スウェーデンでは育児休暇制度などが国単位で行われている。(3点/3点満点)
- (2) 職住が分離され、通勤時間も長く、家事との両立が困難である。(2点/2点満点)
- (3) 晩婚や非婚を好んで、仕事を優先する女性が増加したことに加えて、高学歴化と雇用機会の均等も相まって、長期にわたって就業することが多く、不況にともなって復職が困難な雇用情勢となったから。(4点/5点満点)